

令和7年度第1回関市環境審議会 会議録

◆日 時：令和8年3月24日（火）14:00～15:30

◆場 所：関市役所 6階 大会議室

◆出席者及び欠席者 《敬称略》

（1）出席者：田中 耕、平田和雄、津田 格、清水道隆、井上好章、加藤沙織、
三尾充男（代理 佐藤菜摘）、西村健太、富田克幸、早川貞子、中嶋 亘、
森田城次、野田哲貴、高村明宏

（2）欠席者：水野友有、玉田和之

（3）事務局：津谷典男（市民環境部長）、後藤英矢（環境課長）、
西部祐司、河村茂範

（4）傍聴者：なし

1. 開会

【事務局】

本日はご多用の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。定刻になりましたので、これより関市環境審議会を始めさせていただきます。

はじめに、関市民憲章のご唱和をお願いいたします。恐れ入りますが、ご起立をお願いいたします。なお、関市民憲章はお手元に配布してございます次第の裏面にございますのでご覧ください。私が「関市民憲章」と申し上げましたら、続いてご唱和をお願いいたします。

＜関市民憲章 唱和＞

2. 市民環境部長あいさつ

次第の3の報告事項の前に、本会議の審査について確認させていただきます。当審議会は16名の委員数でございます。「関市環境審議会規則」第3条第1項の規定には、委員の半数以上の出席をもって成立するとありますから、本日の出席委員は14名でございますので、本日の会議が成立したことをご報告させていただきます。

それでは、本審議会の議長は、慣例により会長が行うこととなっておりますことから、これより会議の進行を会長にお願いしたいと思います。会長、よろしく願いいたします。

【田中会長】

それでは、これより会議に入りたいと思います。次第に基づき3の報告事項について事務局から説明をお願いします。事務局をお願いします。

3. 報告事項

- 1) 環境審議会の概要（位置づけ）について
- 2) 第二期関市環境基本計画の基本施策の進捗状況について
- 3) 第二期関市環境基本計画の重点施策と目標指標の進捗状況について

＜事務局が資料に基づき説明＞

- 資料**
- ・令和7年度【基本的施策】進捗状況
 - ・令和7年度【重点施策】進捗状況

【田中会長】

事務局からの説明が終了しました。ご意見、ご質問等がございましたら挙手のうえ、お願いいたします。

【井上委員】

【基本的施策】の進捗状況「Ⅱ自然と共生するまち」の「2生物の多様性の確保」について、記載してある「セアカゴケグモの駆除」や「オオキンケイギクの駆除」など駆除活動を記載するよりも、ギフチョウが生息する地域ではカタクリの生息地を笹が侵入するので笹を伐採する保護活動やウシモツゴの保護活動を記載してもらえるといいと思います。

【事務局】

ありがとうございます。ギフチョウの保護活動を行っている地域もあります。またオオクチバスなどを監視するといった記載に変更することも参考とさせていただきます。

【中嶋委員】

【重点施策】の「Ⅳ安心して暮らせる快適なまち」のごみゼロ運動自治会参加率が非常に低いので、自治連としてもっと広報、宣伝して参加率を高める努力をしたいと思います。

【事務局】

参加率アップのためにぜひご協力をお願いします。

【西村委員】

【重点施策Ⅰ】の「Ⅰ脱炭素を目指すまち」では公共施設への太陽光発電を進めるとありますが、予定では公共施設のどれくらいの電力を賄うことになるのでしょうか。またパネルの最終的な処分の問題があるかと思いますがどのように考えているのでしょうか。

【事務局】

公共施設全体の電力に対して、どれくらい賄うかは把握しておりませんが、全体として約500kwの設置を目指しているところです。また処分についてもこれからの課題であると

認識しています。

【森田委員】

太陽光パネルに関連して、屋上や駐車場などであれば大きな問題ではないですが、民間の大規模なパネルが山肌に設置されているところでは、降雨による濁流で困っている話を聞いています。もし補助を考えているのであれば、濁流対策や保水対策まで検討されているか確認を取ってもらえるといいかと思います。

【事務局】

ご意見をいただきありがとうございます。大規模な太陽光発電施設については、開発協議の対象となりますので、問題がないように協議を行うものです。なお、環境課では一般個人住宅向けに補助を行っており企業向けには補助を行っていない状況です。

【津田委員】

【基本的施策】の進捗状況「Ⅰ脱炭素を目指すまち」「気候変動への適応」の田んぼダムについては試験的に実施し、効果を検証したうえで今後広めていくかどうかという状況だと理解していますが、記載の仕方によって効果がある事業だと感じられると思います。

【事務局】

そのとおりですので、記載内容については考えたいと思います。

【高村委員】

【重点施策】の進捗状況と「関市の環境」の値が異なっていますが、掲載年度が異なっているのでしょうか。また、アンケートでは満足度が下がっている項目がありますが、その要因などを解説にまとめると、今後の施策に反映できるのではないのでしょうか。

【事務局】

毎年行っているまちづくり通信簿の結果を記載していますが、「関市の環境」は令和6年度の結果、【重点施策】の進捗状況では令和7年度の速報値と令和6年度の確定値が混在している箇所がございます。

ご意見のとおり、満足度が下がっている部分などに注目してまいりたいと思います。

【田中会長】

【重点施策Ⅱ】の「Ⅱ自然と協定するまち」の環境保全林の間伐実施面積は順調に面積を達成しているようです。関市の森林整備計画に基づいて順調に進んでいるのか、または単年度だけの達成なののでしょうか。

【事務局】

昨年も間伐実施面積は多く実際されており、計画的に進んでいるという状況です。

【森田委員】

事業ゴミが事業用の水色の袋ではなく、一般家庭用の黄色の袋でゴミステーションに排出されているのを見かけます。徹底した方がいいかと思います。

【事務局】

事業者は事業用のゴミ袋で出していただくルールですので、100%取り締まることは難しいですが、事案を教えていただければ指導するよういたします。

【西村委員】

【重点施策】景観・公園の満足度にも関係するかと思いますが、ステーションではカラスによって、ゴミが散乱する所が見受けられます。対策はあるでしょうか。

【事務局】

カラス対策など、なかなか難しい面もあるかと思いますが、自治会で管理いただいているステーションの整備費に対して補助制度がございますので活用いただければと思います。

【中嶋委員】

ゴミステーションに関連して、自治会未加入者のゴミ出しの問題があります。ステーションは自治会管理ですので、未加入者を断る場合や条件を付けて認める場合があります。また、地区外からゴミを持ってくるようなこともあるようです。市の方向性として環境課と市民協働課と一緒に進めていただきたいと思います。

【事務局】

ご意見のとおり、自治会未加入者などゴミステーションの利用は問題になっています。また、隣接自治体ですと外国人のゴミ出し対応に苦慮されているようですし、未加入者でも捨てることのできる特別なステーションを設置するなど対策を実施していることも聞いております。やはり本来は自治会に入っていただくことが一番いいことだと思いますので、担当課と相談して進めてまいります。

【田中会長】

他にご意見もないようですので1)、2)、3)について終了いたします。

続きまして、4)の令和7年度版関市の環境について事務局の説明をお願いします。

【事務局】

＜事務局が資料に基づき説明＞

資料 ・令和7年度版 関市の環境

【田中会長】

事務局からの説明が終了しました。ご意見、ご質問等がございましたら挙手のうえ、お願いいたします。

【井上委員】

関市の環境27ページ、河川水質調査の大腸菌群数の結果に関して、結果に「大腸菌群数は適合率が低い状況でした。」とありますが、この表現はわかりにくいものだと感じております。また令和4年度から調査結果がない理由をお願いします。

【事務局】

ご意見のとおり、結果の表現としてわかりにくいものですので変更いたします。また大腸菌群数は令和4年度から調査指標が変わったため、大腸菌数のみとし、大腸菌群数の調査を中止しております。

【高村委員】

岐阜県では第7次の環境基本計画の見直しがあり、国の施策に従って大きく変わったようですが、市町村に対するパブリックコメントにはどのように回答したでしょうか。併せて関市の環境基本計画でも国や県との連携はどうでしょうか。また用語集のところを見ると、MSDSはSDSに統一されていますので見直しと、環境基本計画の用語集でもカーボנקレジットやグリーン電力など最近の用語を反映していただけたらと思います。

【事務局】

県の環境基本計画見直しに関するパブリックコメントには特に意見を付しておりません。関市の環境基本計画は令和5年に更新をしております。また概ね5年ごとに見直しを行うとなっており、令和9年度中に見直す予定ですので、国や県の計画に準じた形にしたいと思います。

【田中会長】

関市の環境など、ホームページの掲載箇所に「このページは役にたちましたか？」と市民に意見を問う箇所がありますが、なにか意見はございますか。

【事務局】

特に意見は聞いておりません。そこまで市民の関心が高くないのかもしれません。

【津田委員】

19 ページの自然環境のところですが、とても重要なデータが掲載されていると思っています。水生の生き物を中心に調査がされているようですが、陸上の生物についても調査を計画されているのでしょうか。先ほど、ギフチョウなどの話がありましたし、鹿の増加による植生被害も、すでに西濃地方が酷く、板取や洞戸でも今後被害が増える可能性がありますので注視の必要があると思っています。

ブルーギルやブラックバスが確認されたと記載がありますが、その後、池干しして駆除したとかどう対処したかの記載があるといいかと思いました。また 19 ページのオリエボシと 21 ページのオバエボシガイについてですが、オリエボシはオバエボシガイの亜種として名前が付けられたもので、ここでは同じものを指していると思います。岐阜県のレッドリストではオリエボシが使われているようですが、環境省ではオバエボシガイを使っています。どちらかの名前を採用してもいいと思いますが、ここではどちらかに記載を統一した方がいいかと思います。

【事務局】

調査については水辺調査の専門の方をお願いをしています。今後、陸上生物調査の専門家に頼むことができれば、水生生物だけでなく陸上生物についての調査も充実できますので検討します。また、ブルーギルやオオクチバスについては、ウシモツゴの生息地で見つかったときには池干しを行い捕まえたものを確実に駆除しております。

名称の記載について統一したいと思います。

【清水委員】

生き物調査は環境課の方ではなく、専門の方が調査されているのでしょうか。

【事務局】

そのとおり専門家の方に依頼しております。

【田中会長】

他にご意見もないようですので 4) について終了いたします。

続きまして、4. その他、関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について事務局の説明をお願いします。

【事務局】

<事務局が資料に基づき説明>

資料 ・関市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

【野田委員】

今回、この計画の策定にあたり専門家による策定委員会を開催しました。関市の二酸化炭

素排出の原因を探り、多くを排出する産業部門に対する施策、太陽熱温水器の活用の検討、二酸化炭素フリーの再エネ由来電力の活用など、様々な知見を基に話し合って策定しております。二酸化炭素排出削減は簡単なことでなく、全ての自治体がこの計画を策定しているわけではありません。今後、具体的な施策がどう進んでいくか、進捗管理など含め審議会でフォローをお願いします。

【森田委員】

21ページにゴミの資源化総量とリサイクル率を単純に見ると下がっています。民間で資源化している可能性はありますが、リサイクル率が落ちていることは好ましくないのではないのでしょうか。環境省と経済産業省でリサイクルの会議を頻繁に行っていますし、政府でもレアメタルのリサイクルも含めて、リサイクルを進めていこうとなっているようです。関市のリサイクルの現状はどうなっているのでしょうか。

【事務局】

資源化率が減っている要因の一つとして、紙類が民間回収になったことが挙げられます。リサイクルの現状として、市役所など拠点回収で小型家電を集めております。またリサイクルとは異なりますが、リチウムイオン電池、乾電池、蛍光灯やインクカートリッジなどもやっております。みなさんが利用しやすいようにふれあいセンターなど回収拠点を増やしています。

【平田副会長】

市民に対してどのように区域施策編の周知、意識啓発を行っていくのでしょうか。

【事務局】

広報やホームページによる周知のほかに、環境フェアなどでPRします。また職員研修、事業者向けのセミナーも実施していきます。

【田中会長】

他にご意見もないようですので、4. その他について終了いたします。

最後に全体をとおしてご意見はないのでしょうか。

【早川委員】

区域施策編の64ページには具体的な取り組みの記載がありますので、自分自身でチェックできます。計画書に記載するだけでなく、広報などに紙を差し込んで環境に意識のない人にも周知する必要があると感じております。

【事務局】

ご意見のとおり活用方法を検討いたします。

【富田委員】

関市では新たに有機農産物を給食に使用することや、有機農法の推進普及に取り組むと聞いている。地産地消の推進や循環型社会の構築について県も連携して行いたいと考えています。また再生可能エネルギーについては、地域の特徴として傾斜も多く、小水力発電も期待できるのではないのでしょうか。

【代理佐藤委員】

広報活動が重要と考えますので、商工会議所として商工業者に対して会報誌で情報を届けます。また事業所セミナーを市と金融機関と共催で開催しますので多くの事業者に参加いただけるよう呼び掛けたいと思います。

【加藤委員】

この会議のなかで環境に関して認識を新たにしたところです。まちづくり協議会でも環境に対してどのように取り組めるか持ち帰って考えたいと思います。

【田中会長】

ありがとうございました。

本日の議事はすべて終了しましたので、本会議の進行を事務局にお返しします。

【後藤課長】

田中会長をはじめ委員の皆様、本日は、貴重なご意見をありがとうございました。皆様の任期中の会議は今回で終了となりますので、本当にありがとうございました。

これにて、令和7年度第1回関市環境審議会を閉会いたします。

本日はありがとうございました。